



第775号 2012年7月22日発行 日本共産党裾野支部

明るい裾野



小沢良一 tel 992-0875 fax993-8141 深良27-2

岡本和枝 tel/fax 992-5174 茶畑 854-3 E101

http://www16.plala.or.jp/ozawa_ryouiti

peace_love_cabird@yahoo.co.jp

困ったことがあったら小沢、岡本のなんでも相談へ



「原発なくせ17万人 熱気 決断迫る」の大見出しと参加者で埋め尽くされた代々木公園 しんぶん赤旗チャーターヘリから。7月17日 しんぶん赤旗日刊紙一面トップ

7月16日、「さようなら原発10万人集会」が東京代々木公園で行われました。会場の第1ステージと第2ステージ、さらに会場には入れず道路を半分占めて列をなす参加者は、主催者発表で17万人。裾野からも参加者がいます。

マスコミ報道を切る！

◎「しんぶん赤旗」は、当日の会場で新聞大4ページ(14面カラー写真)の「号外」を2万5000部配布し参加者のみなさんから驚きと歓喜の声で迎えられたということです。翌17日のしんぶん赤旗の紙面は、面と最終16面を全面カラー写真一杯で、3面と4面の全面、14、15面の社会面の半分、という大特集で取り上げています。

◎「東京新聞」は、赤旗と同じように 面トップ

に写真を載せ、他に特集2ページ割り当て。

一方 この空前の大集会をそれ相応に取り上げた全国紙は皆無

- 「朝日新聞」 一面トップと2面全面を使って「ウナギ取引」特集。この集会の記事は社会面の左肩に写真入りの小さな記事。
- 「読売新聞」 一面トップ「志賀原発地下に活断層か」。社会面に写真入り集会記事。
- 「毎日新聞」 一面トップは「志賀原発直下に活断層」。一面左肩に写真付集会記事。
- 「産経新聞」 この集会の記事は無し。
- 「日経新聞」 社会面にベタ記事のみ。
- 「NHK」 「ニュースウオッチ9」でたったの1分28秒の紹介だけ。NHK海外向けでは相

応に紹介放送。外国向けには「報道しています」、日本国民には知らせないNHK。

- ◎ 「ヘラルド Tribune 日本版」は一面全面写真入り記事。
- ◎ 「ニューヨークタイムズ(同)」も同じ扱い。
- ◎ 英紙 「フィナンシャル タイムズ(電子版)」は、最近のデモが 1960年代以来、政治問題を街頭に持ち込むことが少ない国での根本的变化を示していると、主催者や参加者がみなしている」と紹介。
- ◎ 原発反対デモをドイツ公共第 1 テレビ (ARD)と第 2テレビ (ZDF)は 20万人以上のさまざまな人たちが東京で原発再稼働に反対したと大きく伝えました。うちARDは「子どもや孫たちに汚染されていない日本を残したい」という参加者の声を紹介。

●●● 17万人にまで膨れあがった大集会の報道。みなさんいかがでしょうか。日本の大マスコミは真実を報道していますか？ 原発問題がここまでなってしまったのはマスコミが真実を報道しなかったのが大きな原因です。それなのに、また同じことを密かに着々と進めているのが明らかになってしまいました。ネットで「17万人集会」で検索してみてください。マスコミで報道されない真実が動画で見ることができます。 ● TPP、消費税も本当のことが隠れず報道されていると思いますか？ ●



写真)パレードの先頭で歩 (志位和夫委員長 中央)と市田忠義書記局長 (その左) = 16 日、東京都渋谷区

マスコミ乗り越えるネット情報

日本のマスコミは、中国など他の国の報道を「真実を報道していない」と批判していますが、日本のマスコミ自らのことは棚に上げて何十年もやってきました。

日本共産党に関する報道に関しては結党以来 90年間、まともな報道をしていません。しかしそれらを指摘するのは「しんぶん赤旗」だけでしたので、ほとんどの日本国民は、そんなことが、この日本であるとは思わないできています。

しかし今回の一連の大規模になってきた反原発行動で、「どうしてマスコミはこれだけのことを報道しないのだ」、「しんぶん赤旗にはきちんと報道されているよ」という声がネット上で飛び交いました。「赤旗はまともで本当のことが書いてある」という声が 17万に参加者(金曜行動の 10万人の参加者も)からネット経由で拡がりつつあります。

今、日本共産党中央委員会への新聞購読の申し込みが相次いでいるという前例のない事態が起きています。みなさん、月 3 400円ほどの負担(コーヒー 10杯分ほどでしょうか)になりますが、しんぶん赤旗日刊紙を読んでみませんか？

真に市民の声を市政に

「明るい裾野」も真実を求めて作っています。「植松油脂問題」、「裾野駅西区画整理事業問題」、「東中南側土砂投棄問題」等々、共産党の 2議員が、市民の利益のために体を張って追求してきました。

このがんばり、共産党は組織があるからがんばれるけどね。私たちは…」などという人もいます。困難を乗り越えていくのに何より支えてくださってきたのは多くの市民です。いま、問題になっている浜岡原発廃炉。市議会では否決されてしまいましたが、市民みなさんの声を受けて 2議員はこれからもがんばっていきます。

市たばこ税の増額と 個人市民税均等割の増額 ……増税の話

裾野市議会 6月定例会では、条例改正、市道認定、補正予算等 8件の議案が審議されました。共産党市議団(小沢良一・岡本和枝)は、裾野市税条例の一部を改正する条例』に反対し、他の 7議案には賛成しました。

裾野市税条例の一部を改正の内容は、

① (H25年 4月 1日から)市たばこ税の増額です。改正理由は、国税である法人税の実効税率が 5%下がったことにより法人市県民税の減収となります。法人県民税、法人市民税では税率が違うため、減収となる影響が大きいのが法人市民税の方です。影響が小さい法人県民税との調整を図るために県たばこ税を減額し、市たばこ税を増額するというものです。

現在、市町村たばこ税は、

1 000本 4,618円が⇒5,262円に(644円増額)
道府県たばこ税は、

1 000本 1 504円が⇒860円に(644円減額)
となりこの結果、約 5,000万円/年の増収になります。

一方、法人市民税の減収は、5,000万円どころではないでしょう。法人市民税の減収額を質疑しましたが、「色々あるので、現在はずかめない。数字は出せない」とのことでした。裾野市は、法人実効税率を引き下げないと企業が海外へ移転してしまうのでそのための措置としています。共産党市議団は、「国の法人税減税優先の現れ」として反対しました。

② H26～25年の 10年間、個人市県民税均等割を市県あわせて 1 000円引き上げをします。低所得の市民にも広く課税され、影響は 3万人の市民に及んでいます。

●個人市民税均等割 3,000円⇒3,500円

●個人県民税均等割 1,400円⇒1,900円
(計 4,400円⇒5,400円)

引き上げ根拠は、国の東日本大震災からの復興に関し、地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に関わる地方税の臨時特例に関する法律』(なんと長い名前!)という法律ですが、地方公共団体の実施する防災のための財源の確保といいながら、用途は明確にされていません。

市民にとって低所得者を含めて(年収 100万円以下からも徴収する!)、負担増であり介護保険の引き上げ、消費税増税など今以上の負担増が重なることは、消費をますます控えざるを得なくなり消費をドン冷えに冷え込ませることになります。野田首相のやろうとしていることは復興を阻害します。これらのことを反対理由にしました。

野田は NO だ! =編集部の声)

千福が丘の桜街路樹が一部 伐採 6月市議会で予算化

千福が丘の桜街路樹は、春の桜の開花時期には見事な桜の花のトンネル風景を作り出してくれます。

この桜の木が倒れて、あるいは枝が枯れて落下して、人や走行中の車両を傷つける事になると、街路樹を管理している市の責任が問われます。

直近では、今年 4月 3日 18時頃千福が丘住宅団地から千福景が島に向かって市道を走行していた車に、市道敷地内の桜の木が倒れ、車内の運転手が負傷、車も損傷する事件が有りました。これまで、枝が落下して車両が損傷する事件も有りました。

市として千福が丘自治会関係者などと協議した結果、歩道と反対側の桜の木を主に 10本(太めの木 23本、細め木 78本)伐採

する事になりました。費用は385万円です。

市道 1-19号線を走行する車がある中で
の作業となりますので伐採時には作業者の
指示に従って走行して下さい。共産党の小
澤市議会議員は今回の伐採に伴い、歩道
の桜の木の根っこの盛り上がりについて何か
対応するのか行政に質問しましたが今回は
対策を考えていないとの事でした。歩道の
盛り上がりによる歩きづらさが地域住民の
方々より共産党議員団に寄せられています
のでこの件は引き続き問題解決に向けて
取り組んでいきます。



「ソメイヨシノ」はいわばクローンの桜です。そのため樹木でありながら寿命は40～50年。短命。

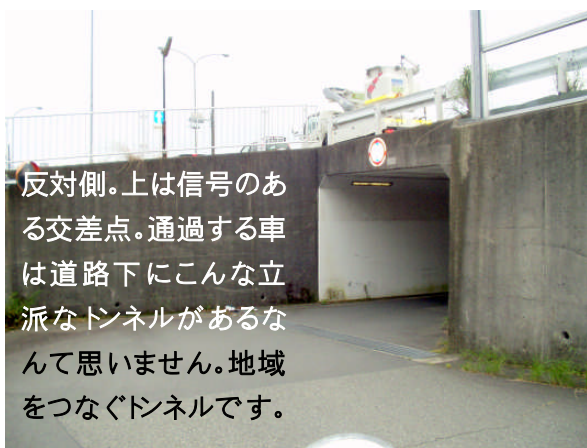
cocopoco
でー

道路ができる、特に広い道路ができると利用
する車にとっては便利だが、そこに住んでいる
住民にとっては、道路で地域が分断』されてし

まう場合もある。「深良新田」もその一つ。分断さ
れた二つの地域を行き来するために車用のトン
ネルと歩行者自転車用のトンネルが作られてい
る。「地域のトンネル」を追ってみます。



深良新田区のトンネル。上が246バイパス。
箱根山はくもって見えません。



反対側。上は信号のある
交差点。通過する車
は道路下にこんな立
派なトンネルがあるな
んて思いません。地域
をつなぐトンネルです。



歩行者 自転車用のトンネル

全部写真は撮っていませんが、上の自転車・
歩行者用トンネルの壁画、なかなかのものです。
「圃場整備」もされようとしているこの地域、ヤク
ヤギもいるちょっとした「別天地」ですよ。（友）